

井上靖と天災地変—「小磐梯」「洪水」

関東大震災と神奈川

木村友祐の中の震災と復興  
『イサの氾濫』と『聖地 Cs』

3.11

関東大震災をこえて～与謝野晶子

未来につなぐ想い—2011.3.11 と詩歌、そして…

村岡花子と関東大震災

文学に見る震災資料展

—「美しい星」と人類救済の試み—

3.11 といわきの俳人

福井ゆかりの作家と災害

震災と詩

司馬遼太郎と阪神淡路大震災

文学者たちの関東大震災

古典文学にみる天変地異

関東大震災～その日の田端文士芸術家たち

森鷗外に見る地震・洪水

資料からたどる吉村文学と災害  
—『三陸海岸大津波』と『関東大震災』

高嶋哲夫・震災小説からのメッセージ

鷗外がみた明治の災害救護

中原中也「盲目の秋」と東日本大震災

林芙美子と関東大震災

寺田寅彦と地震

震災を書く

3.11 と瀬戸内寂聴

河野通勢が報じた関東大震災

北九州と3.11 —ゆかりの作家が書いた東日本大震災—

文学館からのメッセージ

わが国は有史以来、毎年各地を襲う天災地変による災害を体験してきました。昨年九月二十七日に御嶽山が噴火し、五十名が死亡し、八名が行方不明となりました。また、火山噴火による戦後最悪の被害となりました。今年一月十七日は「阪神・淡路大震災」から二〇年にになります。今も県外にあって帰ることを望みながら帰ることが出来た人は、4分の1に止まると報じられています。

この全国文学館協議会の共同展示は、二〇一一年三月十一日の東日本大震災を契機に開催されました。死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、当時の会長中村稔氏の提案に賛同した文学館が二〇一二年三月一斉に展示を始めました。

東日本大震災は、地震・津浪という自然災害に加えて、原子力発電施設のメルトダウンによる放射能汚染は深刻な影響を多方面に与えています。放射能の除去の効果も上がらず、汚染水の処理も今だにコントロールできません。

県外に今なお五万四千人が避難しており、「帰還困難区域」や「居住制限区域」が残っているため、ふるさとに帰還できません。

過酷な体験は、記憶から消し去ろうとします。そうではなくても記憶は時間に洗われ変容し、忘却していきます。

多くの表現者が大震災を直視し、多彩な表現を紡ぎ出してきました。それらの表現を収集し、展示し、保存していくことも文学館の責務であると考えます。

ここに全国文学館協議会の各館は、この未曾有の大災害を直視し、記憶に止め、死者たちへの鎮魂と哀悼、被災者への慰謝とコミュニティの復興を願って、共同展示を開催いたします。

二〇一五年三月

全国文学館協議会 会長

山崎一穎

# 全国文学館協議会 第3回共同展示 3.11 文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会共同展示とは、2011年3月11日の東日本大震災を契機に開催されました。

死者に対する鎮魂と被災者への感謝を願う心から、

当時の会長中村稔氏(詩人・弁護士)の提案に賛同した文学館が2013年3月に一斉に展示を始めました。

第3回目を迎える本年は全国26の文学館で開催いたします。

	館名	企画名	開催期間	所在	電話番号
北海道	井上靖記念館	井上靖と天災地変―「小磐梯」「洪水」	3月1日(日)～4月18日(土)	旭川市春光5条7丁目	0166-51-1188
青森	青森県近代文学館	3.11 文学館からのメッセージ～木村友祐の中の震災と復興『イサの氾濫』と『聖地Cs』	2月27日(金)～3月31日(火)	青森市荒川字藤戸119-7 (青森県立図書館2階)	017-739-2575
岩手	日本現代詩歌文学館	2014年度常設展「未来につなぐ想い―2011.3.11と詩歌、そして…」	2014年3月18日(火)～2015年3月15日(日)	北上市本石町2-5-60	0197-65-1728
宮城	仙台文学館	文学に見る震災資料展	2月26日(木)～3月31日(火)	仙台市青葉区北根2-7-1	022-271-3020
福島	いわき市立草野心平記念文学館	3.11 いわきの俳人	3月1日(日)～3月29日(日)	いわき市小川町高萩字下夕道1-39	0246-83-0005
群馬	水と緑と詩のまち 前橋文学館	震災と詩	3月1日(日)～3月29日(日)	前橋市千代田町3-12-10	027-235-8011
	群馬県立土屋文明記念文学館	文学者たちの関東大震災	3月1日(日)～3月30日(月)	高崎市保渡田町2000	027-373-7721
東京	田端文士村記念館	関東大震災～その日の田端文士芸術家たち	3月3日(火)～3月29日(日)	北区田端6-1-2 田端ASUKA7-内	03-5685-5171
	荒川区立日暮里図書館2階 吉村昭コーナー	ミニ展示「資料からたどる吉村文学と災害―『三陸海岸大津波』と『関東大震災』」	2月20日(金)～2016年2月17日(水)	荒川区日暮里6-38-4	03-3802-4976 (複合施設準備室) 03-3803-1645 (図書館)
	文京区立森鷗外記念館	鷗外がみた明治の災害救護	2月5日(木)～5月6日(水)	文京区千駄木1-23-4	03-3824-5511
	林芙美子記念館	林芙美子と関東大震災	2月17日(火)～4月7日(火)	新宿区中井2-20-1	03-5996-9207
	日本近代文学館	震災を書く	3月3日(火)～3月28日(土)	目黒区駒場4-3-55	03-3468-4181
	調布市武者小路実篤記念館	河野通勢が報じた関東大震災	3月7日(土)～4月12日(日)	調布市若葉町1-8-30	03-3326-0648
神奈川	神奈川近代文学館	企画展・収蔵コレクション展14「生誕100年寺田透展」コーナー展示「関東大震災と神奈川」	1月31日(土)～3月29日(日)	横浜市中区山手町110	045-622-6666
	鎌倉文学館	関東大震災をこえて～与謝野晶子	3月7日(土)～4月19日(日)	鎌倉市長谷1-5-3	0467-23-3911
山梨	山梨県立文学館	村岡花子と関東大震災	2月7日(土)～3月15日(日)	甲府市貢川1-5-35	055-235-8080
富山	隠し文学館 花ざかりの森	―「美しい星」と人類救済の試み―(継続)	2月28日(土)～3月22日(日)	富山市向新庄町2-4-65	076-413-6636
福井	福井県ふるさと文学館	福井ゆかりの作家と災害	2月27日(金)～3月25日(水)	福井市下馬町51-11(福井県立図書館内)	0776-33-8866
大阪	司馬遼太郎記念館	司馬遼太郎と阪神淡路大震災	1月6日(火)～3月15日(日)	東大阪市下小阪3丁目11-18	06-6726-3860
兵庫	姫路文学館	古典文学にみる天変地異	3月1日(日)～3月31日(火)	姫路市山野井町84	079-293-8228
島根	森鷗外記念館	森鷗外に見る地震・洪水 附 明治二十九年(一八九六)の三陸大海嘯と全国各地の洪水	2月24日(火)～4月5日(日)	鹿足郡津和野町町田4-238	0856-72-3210
岡山	吉備路文学館	高嶋哲夫・震災小説からのメッセージ	3月10日(火)～3月22日(日)	岡山市北区南方3-5-35	086-223-7411
山口	中原中也記念館	中原中也「盲目の秋」と東日本大震災	3月1日(日)～3月29日(日)	山口市湯田温泉1-11-21	083-932-6430
高知	高知県立文学館	寺田寅彦と地震	4月1日(水)～2016年3月31日(木)	高知市丸ノ内1丁目1	088-822-0231
徳島	徳島県立文学書道館	3.11 と瀬戸内寂聴	3月1日(日)～4月24日(金)	徳島市中前川町2-22-1	088-625-7485
福岡	北九州市立文学館	北九州と3.11 ―ゆかりの作家が書いた東日本大震災―	3月11日(水)～3月31日(火)	北九州市小倉北区内4-1	093-571-1505

展示の詳細、休館日、開館時間、アクセス等につきましては、各館にご確認ください。